

北中だより


<http://nk-kitanaka-j.la.coocan.jp/>

中野区立北中野中学校

★ 保護者や地域の皆様へ…

校長 津村 慶

今年度も残りわずかとなり、3年生にとっては中学校生活の締めくくりとなる卒業式を、そして1・2年生にとっては1年間のまとめと新しい学年に向けた準備を残すのみとなりました。

新型コロナウイルス感染症が5類に引き下げられ、さまざまな教育活動が以前に近い状況で行えるようになりました。しかし、すべてを元に戻すのではなく、コロナ禍で始まった新たな取組や考え方の中でより効果的・効率的なものや、生徒にとってより良いものは残しながら新しい学校教育へと更新していくことが大切です。中学生の9割以上が個人のスマートフォンを持っていると言われ、SNSを介したつながりが子どもたちの日常となる中、変化の激しい社会と同様に学校が抱える課題も、日々新たなものになりつつあります。それらの課題に対応する取組や解決策は当然のことながら新たに模索していかなければなりません。しかし、どんなに時代が変わっても、子どもたちの正しく健全な成長のためには、保護者と地域と学校の連携と協力が土台となることは変わりません。次年度も新しい学校教育、教育活動への更新を保護者や地域の皆様と一緒に進めたいと考えておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

先日は学校評価アンケートへご回答くださり、誠にありがとうございました。アンケート結果の集計と考察を下記にまとめましたのでご覧いただきますようお願いいたします。

また、2月16日(金)には、本校が2年間取り組んできました研究の発表会に際して、多くの保護者の皆様にお手伝いをいただき、心より感謝を申し上げます。お陰様で、無事に研究発表会を終えることができ、ご参加いただいた他校の先生方からも良い感想をたくさんいただきました。研究に関する取組の中で、子どもたちに対して成果が上がっている取組については今後も継続し、2年間の研究が本校の教育活動の改善と向上に繋がっていくよう、今後も努力してまいります。

令和5年度 学校教育に関する保護者アンケート結果

設問1 お子様は、充実した学校生活を送っている。



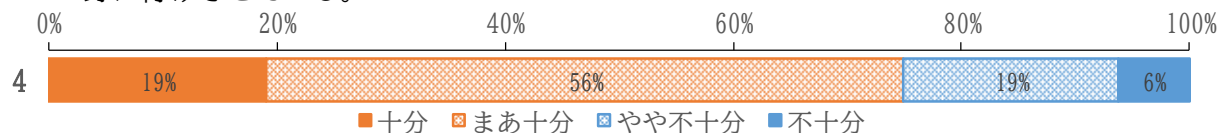
設問2 学校は、特色ある教育活動（ふれあい行事・専門学校体験授業、幼稚園連携等）を推進している。



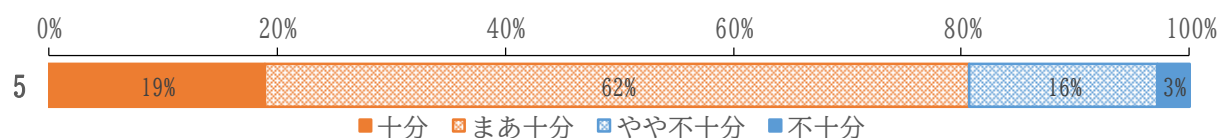
設問3 学校は、一人ひとりの生徒のよさや可能性を伸ばす教育活動を行っている。



設問4 学校は、定期試験前・放課後・長期休業中に補習を実施して生徒に学習内容の基礎・基本を身に付けさせている。



設問5 学校は、ICT機器を活用し生徒の関心や学習意欲を引き出す授業の工夫をしている。



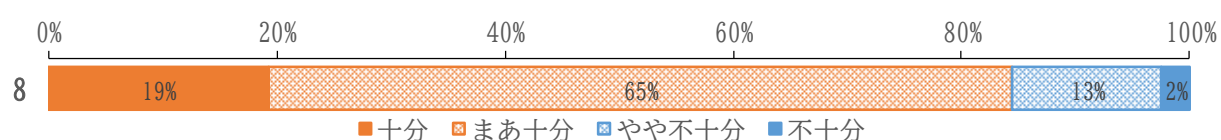
設問6 学校は、行事や総合の時間を通して、生徒に人とのかかわったり、自分の考えを伝えたりする力を育てている。



設問7 学校は、保健指導で健康づくりを進め、体育の授業・部活動で体力づくりを進めている。



設問8 学校は、環境問題にかかわる教育活動を行っている。



設問9 学校は、思いやりや優しい心を育てている。



設問10 学校は、生徒の自他の生命を大切にする態度を育てている。



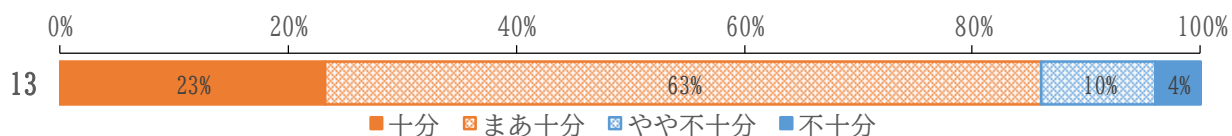
設問11 学校は、日頃の指導や行事等を通して生徒に社会のルールを守る態度を育てている。



設問 1 2 学校は、教育目標や経営方針を学校便り・ホームページ・保護者会等で保護者や地域に伝えている。



設問 1 3 学校は、保護者や地域の方の意見や要望を受け止め、学校改善に生かそうとしている。



設問 1 4 学校は、地域・保護者と協力しながら子どもを教育している。



設問 1 5 学校は、学校公開の機会や学校だより、ホームページなどで、学校の様子を地域や保護者に知らせるなど、開かれた学校づくりに努めている。



設問 1 6 学校は、スクールカウンセラーと連携し、子どもや保護者の悩みや相談に応じている。



設問 1 7 学校は、朝礼や避難訓練を活用し、子どもの安全を守るための取組を行っている。



設問 1 8 学校は、熱意をもって教育活動や生徒指導に取り組んでいる。



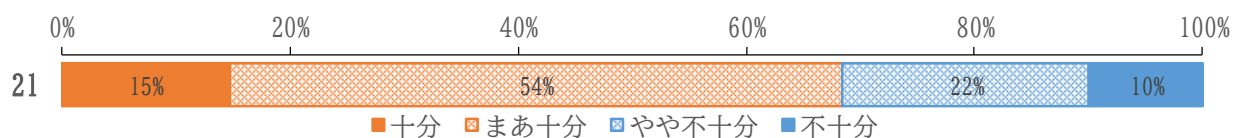
設問 1 9 教職員は、来校時や電話などの際には、親切・丁寧に対応している。



設問 2 0 学校は、生徒の学習成果や生活の様子を保護者会や個別面談等で伝えている。



設問 2 1 学校は、特別支援教育や発達障害等に関して保護者への説明をおこなっている。



設問 2 2 学校は、学校施設の整備や校内環境の美化に努めている。



設問 2 3 学校は、生徒に将来に向けての生き方を考えさせ、独自に作成した冊子を活用して計画的に進路指導を行っている。



設問 2 4 学校は、部活動が充実するように努めている。



設問 2 5 学校は土曜授業の実施方法を工夫するなどして、教育内容の充実にも努めている。



設問 2 6 学校は、オープンキャンパスや乗り入れ指導等を通して、生徒に中学生になった自覚をもたせたり、自己有用感を高めさせたりしている。



設問 2 7 学校は、オープンキャンパスや乗り入れ指導等を通して、授業改善に努め、生徒の学力向上、体力向上、心の教育の充実を図っている。



設問 2 8 学校は、保幼小中連携教育のねらいや様子を、保護者に分かりやすく伝えている。



設問 2 9 学校は、幼稚園・保育園・小学校との接続や連携を大切に教育を視点に授業改善に努めている。

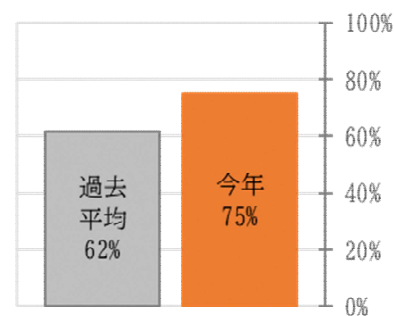


★ アンケート結果の分析(今年、大きく変化した項目) ★

今年度のアンケート結果の分析をするにあたり、肯定的な回答(十分、まあ十分の2項目)をいただいた比率を合算して同じ設問の過去4年間の平均値と比較しました。29の設問のうち27項目で過去より高い評価をいただきましたが、2項目については若干ではありましたが低くなっていました。数値が伸びた項目の中で変化の大きな設問について、本校としての考え方や今後の取組についてコメントさせていただきます。

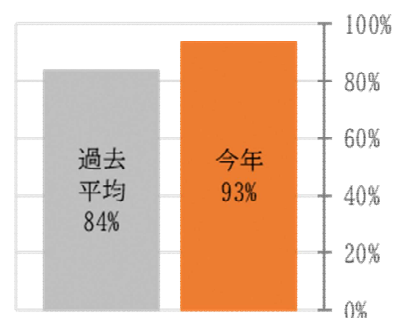
設問4 学校は、定期試験前・放課後・長期休業中に補習を実施して生徒に学習内容の基礎・基本を身に付けさせている。

【コメント】 設問4は肯定的回答が13.3%上昇
夏季レベルアップ・プログラムには多くの生徒が参加し、参加確認書の提出により保護者の方にも生徒の動きをご了解いただきました。定期試験前の放課後学習教室もチラシの配布に加えて、帰宅時間が遅くなることから保護者の方への了解を取るよう子どもたちに指導した結果と考えます。次年度は放課後学習教室を常時開設にして自主学習の習慣化に繋がりたいと考えています。



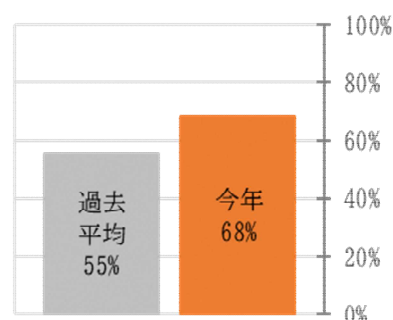
設問15 学校は、学校公開の機会や学校だより、ホームページなどで、学校の様子を地域や保護者に知らせるなど、開かれた学校づくりに努めている。

【コメント】 設問15は肯定的回答が9.8%上昇
昨年度末に大規模刷新した学校のHPですが、今年度は更に内容を充実させました。「教育活動」のコーナーでは学校での取組をいち早く紹介しています。また「北中だより」でも、できる限り行事や校内の様子、生徒の活躍を保護者や地域の方々にお知らせできるようにしております。今後も教育活動の発信を強化しながら開かれた学校づくりに努めていきます。



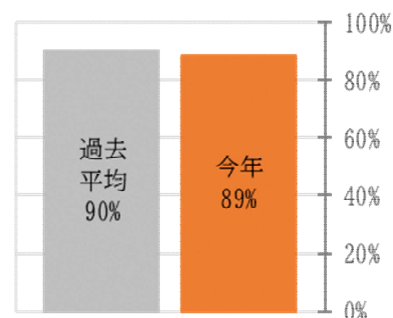
設問21 学校は、特別支援教育や発達障害等に関して保護者への説明をおこなっている。

【コメント】 設問21は肯定的回答が13.2%上昇
今年度より校内別室対応教室(SSR)を開設したことや、改めて校内巡回指導教室(KSR)の説明を行ったことで、保護者の方のご理解が深まったようです。今後も紹介や説明の機会を増やしながら、教室への復帰を最終的な目標にして、一人ひとりの生徒の状況に応じた個別最適な取組を充実させます。



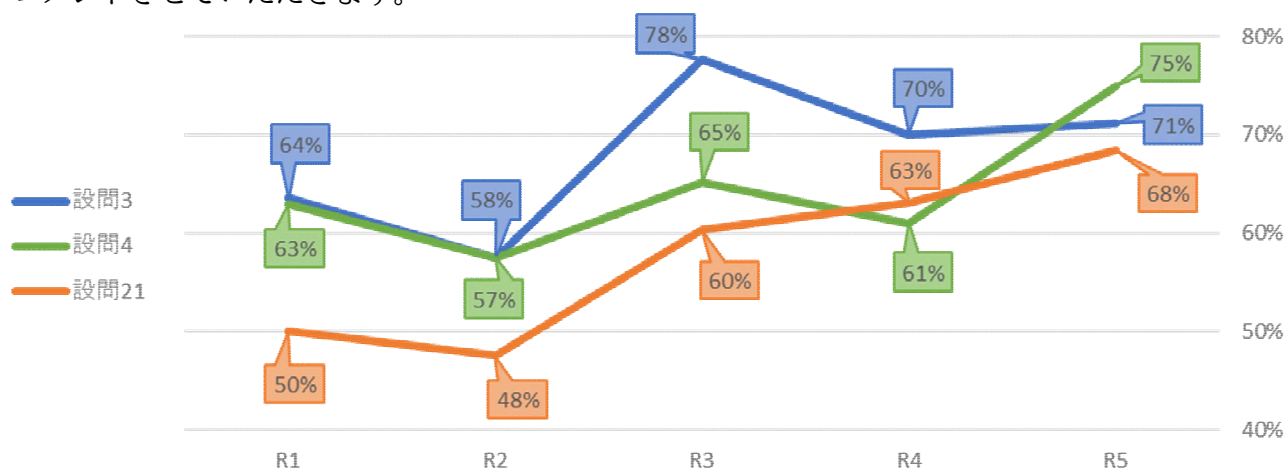
設問1 お子様は、充実した学校生活を送っている。

【コメント】 設問1は肯定的回答が1.7%低下
残念ながらこの設問については、肯定的な回答が僅かに下がってしまいました。結果としては低い数値ではありませんが、保護者の皆様にとって一番大切な設問ですので、より多くの生徒が充実した学校生活を過ごせるように、子どもたちの活躍の場をより増やせるよう工夫と改善を続けていきます。



★ アンケート結果の分析(直近5年間の傾向) ★

更に過去5年間の経年変化についても分析をしました。分析に当たっては、肯定的な回答(十分、まあ十分の2項目)を頂いた比率の5年間の推移を見ました。今年度、肯定的な回答が80%以下で尚且つ過去5年の平均が70%以下の3項目については、改善が見られるもの、他の項目と比較して十分なご理解を頂けていません。これらの項目について、本校としての考え方、取組についてコメントさせていただきます。



設問3 学校は、一人ひとりの生徒のよさや可能性を伸ばす教育活動を行っている。

設問4 学校は、定期試験前・放課後・長期休業中に補習を実施して生徒に学習内容の基礎・基本を身に付けさせている。

設問21 学校は、特別支援教育や発達障害等に関して保護者への説明をおこなっている。

【コメント】設問3について、行事や生徒会活動の活性化、ボランティアや部活動の取組など生徒が活躍できる場についてより充実を図ってまいります。設問4では夏季補習の日数を増やしたことや放課後学習教室の紹介を行ったことが改善につながったと考えます。設問21は学校だよりや保護者会を中心にKSRやSSRの紹介等を進めています。すべての生徒に関わる分野ではないため関心を向けていただくことが難しい面もありますが、引き続き啓発を行っていきます。

★ 自由回答欄のご意見【一部抜粋】 ★

○(保幼小中連携について)感染症が流行している時期の交流は適切ではないし必要ないと思う。

→ 連携の取組については、今年度の合唱コンクール・リハーサル見学会を中止したように、今後も季節性・流行性疾患の感染状況を見ながら実施を判断していきます。

○スケジュール的なことで、いくつか気になりました。修学旅行は夏休み前の方がいいのではないかと？ 推薦依頼は後期中間の仮内申が出てからの方がいいのではないかと？

→ 修学旅行の実施時期は、R6は7月、R7は9月で取扱業者との契約が済んでいますので、R8以降の実施時期についてR6の結果を踏まえて、今後検討してまいります。

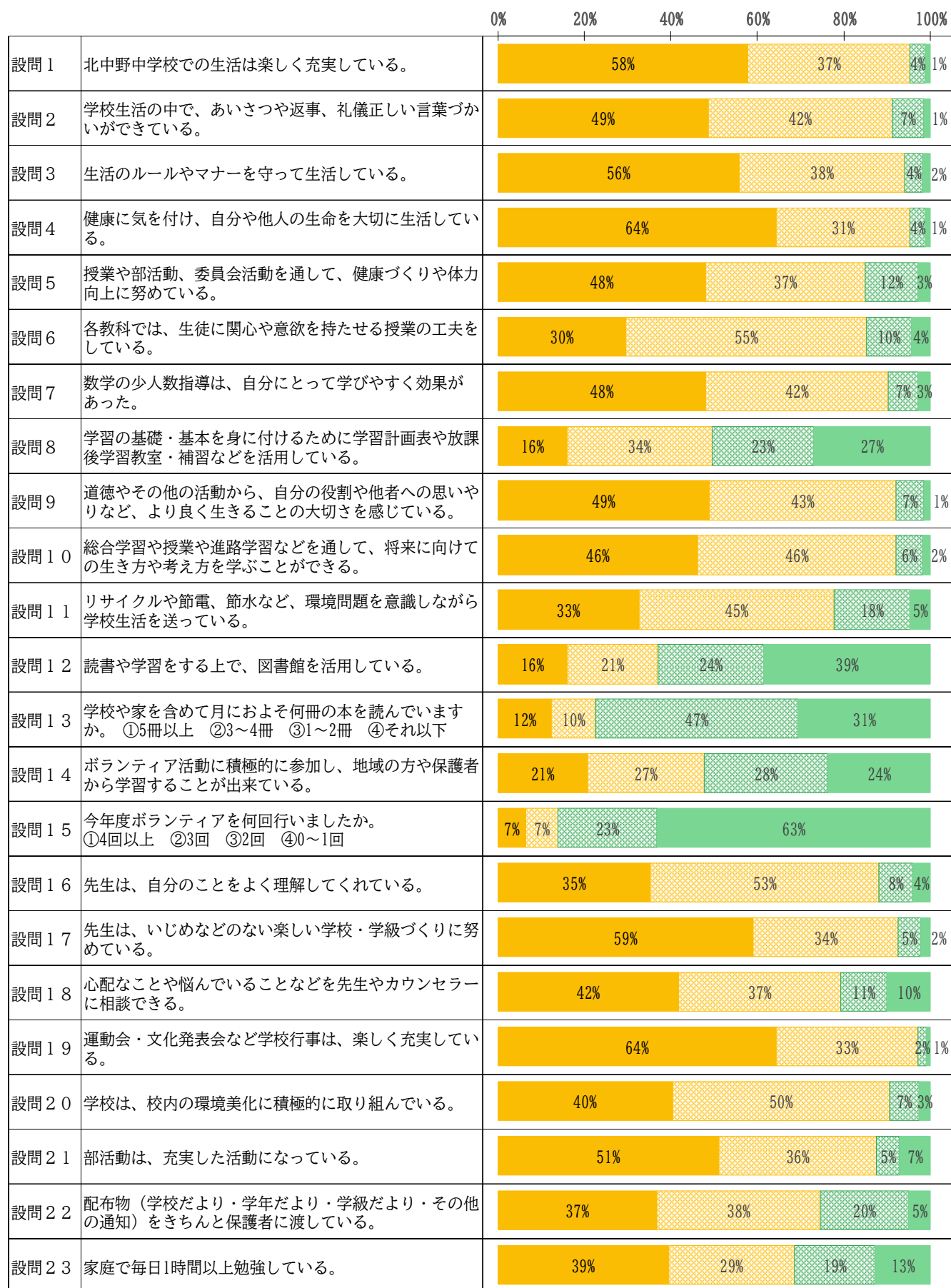
→ 推薦依頼の時期についてはご意見を参考にしながら、その他の事情も考慮して検討します。

○部活動指針は分かるが、生徒の向上意識を失わせるような練習日程。下手になれと言わんばかり。強豪校の伝統を損ねさせる方針なのか。

→ 「生徒の向上意識を失わせるような練習日程」についてより詳しく伺えると助かります。部活動は、過度の活動にならないように配慮しながら生徒の自主性や達成感を高めることがねらいです。今後も生徒の意識を確認しながら目標設定や練習方法などを最適化してまいります。

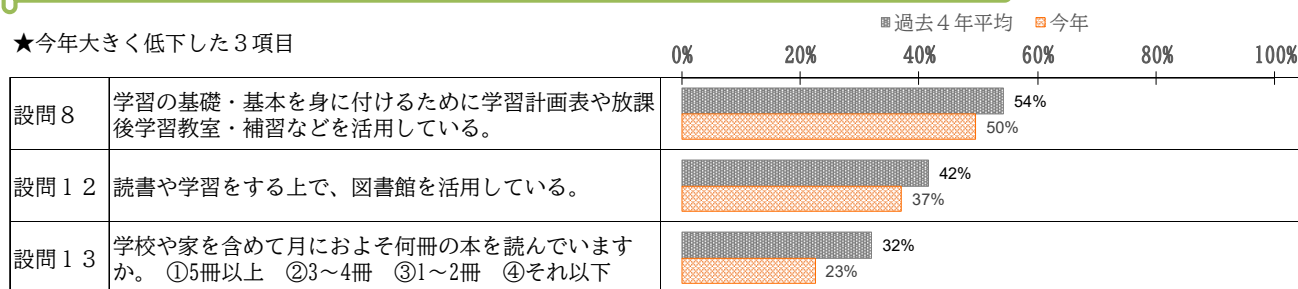
令和5年度 学校生活に関する生徒アンケートの結果

■ 十分 ■ まあ十分 ■ やや不十分 ■ 不十分



★ 生徒アンケートにおいて、今年大きく変化した項目について ★

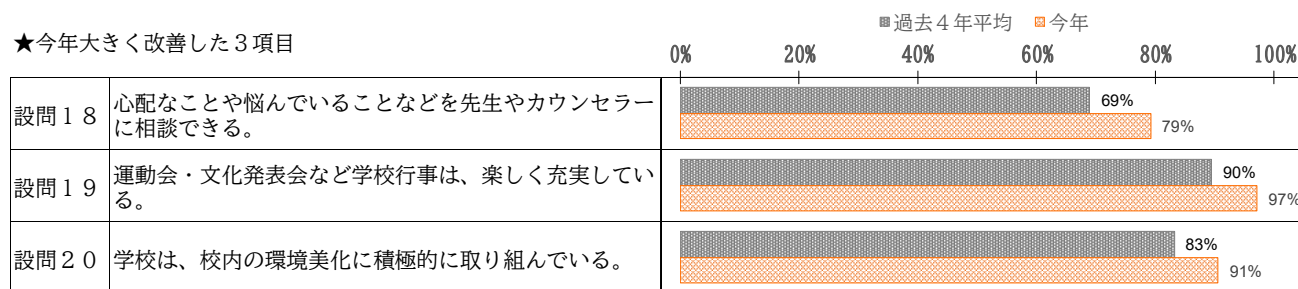
★今年大きく低下した3項目



【過去に比べて5%以上低下した3項目について】

設問8では、学習計画表が上手く活用できていない、計画を立てただけで終わってしまっているなどの理由が考えられます。学習計画表の扱いについては今後、検討してまいります。放課後学習教室や補習への積極的な参加については、ご家庭からもご支援をいただけますと助かります。設問12で図書館の利用が減ったことは、生徒の読書離れとともに放課後学習教室の実施日数が増えたことも影響していると考えます。設問13で読書量が減っていることも踏まえ、図書館の蔵書の刷新と新刊本の紹介、会館日時の拡大や朝読書の取組の充実などを進めてまいります。

★今年大きく改善した3項目



【過去に比べて7%以上改善した3項目について】

設問18では、生活アンケートを毎月実施に拡大したことや、積極的にカウンセラーに繋げる働きかけを行ったことが結果につながったと考えます。次年度もカウンセラーによる相談体制の充実と生徒が悩みを相談しやすい体制づくりを進めていきます。学校行事の充実については、行事の中身や運営について生徒の意見を尊重し、生徒の手による実施を進めた成果だと思えます。今年度は、体育館の照明及び内装補修、西側校舎1階と1年生教室の壁面塗装、階段踊り場の床材補修、廊下掲示板の張替など、様々な修繕を行ってきました。今後も中野区教育委員会と協議を重ねながら、環境整備を進めてまいります。

★ 生徒アンケート全体のまとめ ★

設問1・19・21で肯定的な回答が多かったのは、2年間続けてきた研究活動における取組の成果だと考えています。今後も「生徒が考え、生徒の手で作っていく中学校生活」の取組を継続し発展させてまいります。また、設問2・3・4・9・10が良い結果となったのは、道徳教育や総合的な学習の時間、進路学習で取り組んできたことが生徒の意識や日々の生活に浸透した結果だと嬉しく感じています。一方、学習については、授業に関する設問は高評価だったものの、家庭学習や放課後学習教室、補習といった生徒一人ひとりの課題に沿った学習に関しては改善が必要です。次年度は宿題やその他の家庭学習に関する対策を考え、改善に繋がりたいと思っていますので、保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。また、読書とボランティアに関する設問も課題の残る結果となりました。これらについても、生徒の充実感や達成感を高めることのできる取組を考えてまいります。